

研究開発の推進

これまでの委員・参考人からの主な意見

- ◆ 職場での流行のメカニズム調査と必要な対策の実施
- ◆ CRS児のウイルス排泄、感染経路の研究実施
- ◆ 流行の原因に関する人口疫学的な調査の実施

【参考】麻しんに関する特定感染症予防指針

- ◆ 定期予防接種歴の確認を容易にするシステムの整備
- ◆ より有効性及び安全性の高いワクチンの開発

国際的な連携

これまでの委員・参考人からの主な意見

- ◆ 同様の流行は海外でも生じうる状況であることの情報の発信
- ◆ 流行の評価を行うための遺伝子検査の必要性

【参考】麻しんに関する特定感染症予防指針

- ◆ WHO等、国際機関との連携強化、情報交換
- ◆ WHOの推奨を踏まえた予防接種率の設定